

「前立腺がん患者の診断時背景因子と初期治療および治療経過に関する実態調査研究」にご協力いただいている患者さんへ

本研究で得られた情報を利用し、下記の研究を実施する事となりましたので、お知らせいたします。

| | |
|--------|---|
| 研究課題名 | Multicenter, retrospective observational study examining clinical outcomes in patients with hormone sensitive prostate cancer (HSPC) treated with androgen deprivation therapy (ADT) アンドロゲン遮断療法 (ADT) で治療されたホルモン感受性前立腺癌 (HSPC) 患者の臨床転帰を調べる後ろ向き観察研究 |
| 研究目的 | 臨床使用における GnRH アナログの長期転帰とデガレリクス3ヵ月製剤の発売後の治療パターンの変化を明らかにする |
| 研究実施期間 | 2021年6月1日から 2022年3月31日まで *2016年1月~2018年12月に本研究で得られた情報を利用し、実施予定です |
| 共同研究機関 | アステラス製薬株式会社 |

なお、この研究では、患者さんのお名前等の個人情報は一切わからないように登録番号で管理された情報のみを利用しますので、プライバシーは守られています。

また、この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありませんことを申し添えます。

この研究につきましてご質問等ありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

以上

研究事務局

東京都渋谷区桜丘町 23-17-408

特定非営利活動法人 J-CaP 研究会

「前立腺がん患者の診断時背景因子と初期治療および治療経過に関する実態調査研究」プロジェクト

(担当：中野)

TEL：03-6403-0363 対応可能時間 平日 9時～16時

E-mail：jcap-npo@j-cap.jp

